

こどもたちと織り上げる

アツラミ カタチ

新しい形

Vol.1
2022 夏



みんなで芝生を
モフモフしたよ

やまとこども園 mimi
初夏の園庭で

青空の下、新緑が生えてきた
芝でごろんとひと休み。
やわらかくてぽっかぽか。
えっ!? ニオイが気になるの?

社会福祉法人 郡山双葉会

<https://koriyamafutabakai.or.jp>

やまとこども園

やまとこども園 mimi

昭和こども園

鶴舞やまこども園

はぐみこども園

ふたばこども園



広報誌『アタラシイカタチ』 創刊のごあいさつ

この度、社会に対して法人が進める事業の正確な情報を発信し、公益法人として事業の透明性を確保することを目的に、法人広報誌『アタラシイカタチ』を発刊することになりました。

1981(昭和56)年に社会福祉法人郡山双葉会を設立し、奈良県大和郡山市にやまと保育園を開園して以来、現在までに大和郡山市にこども園を5拠点、奈良市にこども園を1拠点運営する規模となりました。法人設立から40数年が経った今、職員約150名、乳幼児約650名が在籍し、いつまでも変化しない本質的なものを忘れない中にも、新しく変化を重ねているものも取り入れていくことが必要な時期を迎えたと考えています。

当会では、今後の10年、20年を見据えて、法人理念「生き生きとした子どもを目指して」のもとに、子ども、職員、保護者の三者が笑顔で生き生きと支え合う三方よしの法人運営、『アタラシイカタチ』の実現を目指します。

今後は、広報誌やさまざまな媒体を通して、法人の方針や活動、各園の保育内容などを紹介することで、社会の子育て支援のパートナーとなり、また社会全体で子どもを思いやり育てる街づくりを進めることで、この混迷した社会を明るい希望に満ちた活力のある街に変えることを目指して参ります。

社会福祉法人郡山双葉会 理事長 生田 宏史

楽しいこと、あれこれ /

6つのこども園を

ぐらりと。

社会福祉法人 郡山双葉会が運営する6つのこども園について、春から夏にかけての行事の写真とともにご紹介。どの園も子どもたちにとって安心できる居場所となるよう、家庭的な温かさを何よりも大切にしています。

ときには芝生の園庭でワイワイとランチを。この日の給食はハンバーガーなど持ちやすいメニューにし、子どもたちはうれしそうです。

ガーデンパーティー



幼保連携型認定こども園
ふたばこども園



こんなイベントも

みんなでクッキング。保育教諭の得意分野を生かすことも大事にしており、保護者やOBからは「ここで働きたい」という声も。

奈 良県最大の工業団地に馴染む工場をモチーフにしたスタイリッシュな園舎はゆったりとした造りで、食べる・寝る・遊ぶ場所がそれぞれ分かれています。外部講師を招いて英語・絵画・体操・和太鼓教室を開き、5歳児クラスは春から本格的に和太鼓の練習をスタートさせて、毎年2月頃の発表会には迫力のある演奏を披露。子育て支援センターとしての役割も担い、地域の未就園児と保護者が集まって交流する取り組みも実施中です。

新聞遊び



新聞紙を破ったり、ちぎったり、丸めたり。乳児は音や手の感触を楽しみ、幼児は製作も。雨でもダイナミックな動きで発達を促します。

幼保連携型認定こども園
やまとこども園 mimi



こんなイベントも

絵本や歌、ゲームなどを通して英語に親しむ教室。意欲的に英単語を覚え、全身で英語の表現をする様子が印象的でした。

フランス語で「かわいい」を意味する mimi と名づけた小規模園。一人ひとりの子どもの思いを汲み取って保育に活かし、登降園時に保護者としてしっかり連絡を取り合い、「先生と深く関わったことで、たくさんの方の言葉を話してくるようになった」「園でしかできない遊びを経験できるのがあるたい」などの感想が寄せられています。

園の裏庭は佐保川の堤防につながっていて、季節を感じながら安全にお散歩ができるのも魅力です。

幼保連携型認定こども園
やまとこども園

41年前に創立したやまと保育園が前身で、大型遊具を備えた広々とした芝生の園庭や園舎2階のウッドデッキからは近鉄電車が見え、外で伸び伸びと過ごす子がいっぱい。地域の社会福祉法人と連携し、子どもたちが高齢者から伝承遊びを教えられるたり、手紙を届けたりするなかで、他人を労るやさしい心が育まれています。

タマネギの販売



みんなで種や苗から栽培した野菜や花を並べ、看板や包装の製作も行うお店屋さん。収益金は運動会のメダル代の一部に当てます。

公私連携幼保連携型
認定こども園

鶴舞やまとこども園

奈良市からの民間移管で開園し、学園前駅の徒歩圏内にありながら緑に恵まれた広い園庭があり、木造建築の園舎は世界で最初にできたドイツの幼稚園を意識して新設。一人ひとりと丁寧に向き合う保育や地域活動を通して、子どもたちからは「貸して」「いいよ」「ありがとう」「ごめんね」の言葉が自然に出るようになりました。



こんなイベントも

お点前を教わり、お茶碗を回して行儀よく抹茶を味わう場面も。子どもたちは大事そうに口に運び「おいしい」と微笑えました。

市の施設をリフォームした園舎には大きなホールがあるため、天候を問わず走り回り、すべての行事を園内で行うことが可能。桜が満開の時期には園庭のウッドデッキに赤色の毛氈を敷き、茶道具一式を並べて子どもたちがお茶を立てて、手のひらに袱紗とお茶碗を乗せて地域の人たちに振る舞うなど、茶道との結びつきが深い奈良ならではの行事も。おうちでは交換日記にご協力いただき、地域や保護者のみなさんとの絆を紡いでいます。



波がすごい!!

キョッキョ

幼保連携型認定こども園はぐみこども園

大型バスで兵庫県の須磨海岸や水族館へ。事前に図鑑で調べた海の生き物を見学し、砂浜を裸足で歩くのも新鮮で大喜びでした。

海へ遠足

いもの苗植え



大きくなあれ

幼保連携型認定こども園 昭和こども園

社会福祉法人 大和郡山市社会福祉協議会からの民間移管で開園し、社会福祉協議会の先生とともに運営。3～5歳児を縦割りの3グループに分け、1年間を通して定期的に同じメンバーで過ごす“あそぼうday”を長年設けたことで、乳児クラスの子も思いやるように。はだし・薄着保育を実践し、元気よく園庭で遊ぶ姿が見られます。

グループホームへの訪問



こんにちは!

コロナ禍前には近くのグループホームにて歌や手遊びを楽しみ、保護者からは「貴重な経験を通して成長できる」と好評でした。

去る2022年4月1日、社会福祉法人 郡山双葉会が運営する3つの園において、
新しい園長が着任しました。
保護者のみなさま、どうぞよろしく申し上げます。

新園長ってどんな人？

座右の銘は……
一生懸命だと
知恵が出る！
武田信玄の
名言より



幼保連携型認定こども園
ふたばこども園
もり もと かず ひろ
園長 森本 和宏

◆ ごあいさつ ◆

目指す園の姿は、「家庭的で温かく、子どもたちが安心して過ごせる園」です。

かつてとある学者が「どのような家庭であっても、最高の施設に勝る」というような言葉を残しています。さまざまな理想や理屈を超えた深い意味が込められているこの言葉に共感し、家庭的な環境を何よりも大切にしたいと思いました。保護者の方々には、子どもたちがのびのびと元気よく過ごす姿をご覧いただき、成長を感じてもらう中で、安心感を伝えていけたらと考えています。

1979年生まれ。大学卒業後、地元の信用金庫に勤務後、介護・保育業界に転職して経験を積む。趣味はスポーツ観戦とチャーハン作り。

休みの日は……
奈良市に住み、
犬とジム通い☆



公私連携幼保連携型認定こども園
鶴舞やまこども園
はた やま み か こ
園長 畑山 美香子

◆ ごあいさつ ◆

長年、大和郡山市で保育の仕事に従事する中で、魅力ある園を運営する郡山双葉会とも関わってきました。公私連携幼保連携型認定こども園である鶴舞やまこども園では、公立園での勤務経験を活かし、フレッシュな職員とともに安心・安全で子どもたちが生き生きと育つ園をつくっていきます。

保護者のみなさまから「鶴舞やまこども園に通わせてよかったな」と感じてもらえる園を目指して頑張りたいと思います。

大和郡山市立保育園にて25年間保育士を勤めたのち、大和郡山市立保育園・認定こども園の管理職を12年間経験。前職は大和郡山市保育指導主事。

趣味は……
写真撮影・旅行・
映画鑑賞♪



幼保連携型認定こども園
昭和こども園
はな ふさ なお こ
園長 花房 直子

◆ ごあいさつ ◆

毎年、園庭の桜を見るたびに新しい子どもたちを迎える緊張感と喜びを感じてきました。今年は園長という責務の重さで、さらに身が引き締まる思いであります。

昭和こども園は、子どもたちや保護者のみなさまにとって、家庭のような雰囲気の中で安心して過ごせる心地よい場所であってほしいと思っています。大切な命をお預かりしていることを強く心に留めながら、笑顔の絶えない地域に開かれた園を目指し、子どもたちの成長の手助けをしていきたいと思っています。

短期大学保育科卒業後、社会福祉法人大和郡山市社会福祉協議会 昭和保育園(現・昭和こども園)に勤務。

社会福祉法人 郡山双葉会 理事会報告

令和4年3月15日に理事長生田宏史が理事及び監事に対して理事会の決議の目的である事項についての提案を行い、当該提案について、令和4年3月22日に理事全員から書面による同意の意思表示及び監事全員から異議のないことを得たことを報告します。

理事会の決議内容

第1号議案 令和3年度第2次補正予算(案)について、法人事業活動収支差額4,526万円、施設整備等資金収支差額△3,735万円、積立資産支出予備費を含む△941万円、当期資金収支差額△150万円が承認されました。

第2号議案 令和4年度予算(案)並びに事業計画案(案)について、法人事業活動収支差額7,100万円、施設整備等資金収支差額△3,800万円、積立資産支出予備費を含む△3,188万円、当期資金収支差額112万円並びに事業計画が承認されました。

第3号議案 園長の退任及び選任について、ふたばこども園、昭和こども園、鶴舞やまこども園の園長の退任及び選任が承認されました。

第4号議案 監事の退任及び選任について、福井信造監事の退任に伴い、藤田徹監事予定者の選任が承認されました。

第5号議案 令和5年度法定監査業務及び当該監査業務に係る予備調査業務の契約について、令和5年度法定監査業務及び当該監査業務に係る予備調査業務の契約が承認されました。

第6号議案 統括会計責任者における権限の一部委任について、統括会計責任者(理事長)の職務の一部を委任することが承認されました。

第7号議案 やまこども園分園の独立園化にかかる認可申請について、やまこども園分園(やまこども園mim)の令和5年度独立園化に向けた認可申請を進める事が承認されました。

第8号議案 鶴舞やまこども園監査結果並びに改善報告について、鶴舞やまこども園監査結果の報告並びに改善報告が承認されました。

第9号議案 評議員会の開催とその決議の旨略について、評議員会の開催とその決議の旨略が承認されました。

第10号議案 鶴舞やまこども園建設に伴う金融機関から借入に係る担保提供について、当該理事会議事録に記載が漏れていたことから、金融機関から

当該理事会議事録に記載が漏れていたことから、金融機関から

らの要請により、議事録に掲載することが承認されました。

社会福祉法人 郡山双葉会 法人本部 事業計画

1. 事業目標 ①「アタラシイカタチ」 設立準備

法人設立から40年以上が経過し、設立当初から今日に至るまで、日本の社会情勢は随分様変わりしました。出生数は、昭和48年の約209万人をピークに令和2年には約84万人と急激な少子化が進行しています。また、保育・教育分野においても、1990年代後半以降、男女共同参画社会に向けての基盤整備として、女性の社会進出を後押しする形で、待機児童対策が国の重要施策の一つに取り上げられ、従来の保育制度の規制を緩和することで、株式会社やNPO法人の参入などを通して押し進められました。その流れは民間企業の参入だけではなく、認可外保育所の設置や公立保育所の民営化、一時預かり事業や延長保育など様々な施策の推進が図られ、令和3年度から始まった新子育で安心プラン(約14万人の保育の受け皿整備)をもって待機児童の解消は一定の成果を得て終わりを迎えると考えます。

今後は、この継ぎ接ぎだらけ

業運営の透明性の確保を図るため、さまざまな方法を用いて広く国民に対する説明責任を果たします。

⑤ 財務規律の強化

社会福祉法人の非営利性・公益性に鑑み、特別利益供与や高額な役員報酬等を禁止するとともに、外部監査を実施することで事業運営の透明性や財務情報の信頼性を担保し、余剰金については社会福祉事業等へ積極的に再投資を行います。

2. 行動計画

① 新たな成長戦略

現在の保育事業の取り巻く環境は、保育制度の規制緩和とともに、多様な事業主体に参入を促すことで、都市部を中心に待機児童の解消は一定の成果を得て終わりを迎えると考えます。奈良県では、大阪や京都と隣接する地域以外では、保育ニーズは緩やかに減少し、山間部地域では急速な過疎化が進行しています。

そのような中、行政では公立の幼保施設の統合や民間移管が徐々に進んでおり、積極的に民間移管施設の公募に参加してまいります。また、保育事業は公的資金頼りの要素が強いため、国の保育施策の転換が進むと運営に与える影響が大きいため、事業の多角化を進めます。

② 多様な人材の活用

法人の持続的成長のために、保育事業の安定的な運営基盤の強化とそれを維持・発展させていく人材が必要で、近年、目まぐるしく変化する保育施策の中で、持続的に成長していくためには、新たな事業を担う人材の育成や採用に取り組む、幅広い業務経験に伴う得意分野での能力の発揮を促します。

③ ブランディングによる 価値の向上

法人の存在意義や目指す姿を明確に示し、その意義が生み出す価値を求めている人々に想起させることで、他法人とは違う独自の魅力を発信する取り組みを確立します。

④ 法人機能の強化

施設ごとの管理運営方法から、統一した管理運営方法を取り入れるために、法人本部機能の集約と強化を進めることで、決算の早期化、効率的な人材配置と人材育成、財務会計から管理会計への転換を図り、より迅速で正確な経営判断を行い、法人を活性化します。

⑤ 子どもの権利の保障

子どもの権利条約に基づき、子どもが大人と同じく、ひとり人間としてもっている権利を認め、大人へと成長する過程の弱い立場にある子どもの権利を守ります。

⑥ 職場環境の改善

職員にとって働きやすい職場にするため、労働条件やメンタルヘルス対策、ワークライフバランスの確立など、職場環境改善に取り組む、生産性と定着率の向上を目指します。

親子でつくる おやつレシピ

おうちで子どもと一緒に取り組めるお菓子づくりについて、
試しに作った様子とともにご紹介。
雨の日や特別な日の過ごし方としてもオススメです。

ヘルシーな

和風白玉パフェ

にチャレンジ!

材料(4人分) 248kcal
白玉粉…50g
絹豆腐…70g
抹茶アイス…200g
ホイップクリーム…40g
コーンフレーク…20g
あんこ…80g



作り方

- ①ボウルに7割ほどの分量の白玉粉と豆腐を入れて手で混ぜ、残りの白玉粉と豆腐、場合によっては水(分量外)を加えながらこねて耳たぶくらいの固さにする。直径約1.5cmずつに丸め、真ん中を指で軽く凹ませておく。
- ②沸騰したお湯に①の団子を落とし入れ、浮き上がってから2分ほど茹で、すくって冷水または氷水に入れて粗熱を取る。
- ③コーンフレーク、抹茶アイス、あんこ、豆腐白玉団子の順でカップに盛り付けて、ホイップクリームを絞ればできあがり。

Point

フルーツやわらび餅を入れたり、チョコレートパフェにしたりと、好みや季節に合わせてアレンジしてもよいでしょう。



左から藤田陽葵(ひまり)ちゃん、松本知也(ともや)くん、
料理監修を務めた栄養士の川口佳子先生、川口大仁(たいじ)くん



白玉粉と豆腐をしっかり混ぜると、ダメにならずキレイに。火が通りやすいよう、団子の真ん中をくぼませて。

豆腐白玉団子以外はできあいのものでOK。失敗が少なく、手軽に挑戦できます。



お湯のなかに慎重に団子を入れ、注意深く見守る子どもたち。火の扱い方を学ぶよい機会にもなりました。

できた!



「モチモチしておいしい」「簡単だった」との声が。豆腐を加えた白玉団子は冷めてもやわらかく、冷蔵保存で翌日も食べられます。



現在、社会福祉法人 郡山双葉会では一緒に働く仲間を募集しています。新卒、キャリア採用(転職・復職をご検討の方)、実習、ボランティア、施設見学の受付を行っておりますので、右記ホームページのお問い合わせフォームもしくはお電話にてお気軽にお問い合わせください。

社会福祉法人 郡山双葉会

<https://koriyamafutabakai.or.jp>

〒639-1123 奈良県大和郡山市筒井町 145-1 やまこども園内

採用担当: 昭和こども園 副園長 ^{きのした}木下 (TEL. 0743-56-0811)